

伊豆歩の歌 詠み人知らず

歩歩歩（ふふふ）の歩（ふ）
緩歩で観歩
歩歩歩（ほほほ）の歩（ほ）
歩歩笑美（ほほえみ）
伊豆歩は 歓歩で完歩

合併号(73号) 【平成24年7月1日 日曜日】



Walking

『伊豆歩倶楽部』会報

平成24年度 伊豆歩倶楽部会員募集中！！

<平成24年4月1日~平成25年3月31日>

【会費】 継続会員 2,000円/年 家族会員 1,000円/年
新規会員 3,000円 (入会金 1,000円 年会費 2,000円/年)
日本ウォーキング協会 正会員 10,000円/年 維持会員 2,000円/年
日本ウォーキング協会より情報が届きます。全国のウォーキング情報が満載！！

【納入方法】 郵便振替用紙にて『郵便番号10150-記号57680821 伊豆歩倶楽部』宛に納入して下さい。
例会等へ現金をご持参の方は、封筒にお名前・入金額を記入の上、伊豆歩倶楽部の受付へお渡しください。

第118回 伊豆歩倶楽部 8月例会

「暑気払い 下田・高根山ウォーキング」 11Km

・元気に歩こう 1800ウォーキング認定大会

高根地蔵尊は、船頭さんの守り神として、全国より多くの信者が参拝に集まり、海上の安全や大漁祈願のためにお地蔵さんがたくさん奉納されています。

【日程】 2012年8月26日(日)

【集合場所】 ベイ・ステージ下田(道の駅 「開国下田みなと」)

【集合時間】 9時45分(伊東駅発 8:18・東京方面からの参加者は、東京駅発 7:47
伊豆急蓮台寺駅着 11:09 蓮台寺駅から合流参加出来ます。)
各自で時間はご確認下さい。

【ゴール時間】 14時30分(予定)

【解散場所】 白浜神社

【参加申込】 7月14日(土)までに「別紙・参加申込み用紙」にて申し込んで下さい。
(参加者把握のため、当日でも参加出来ます。)

【コース】 ベイ・ステージ下田(トイレ) 伊豆太陽農協本店 下田警察署前
エイデン(トイレ) 立野トンネル ハンディ前(トイレ)
伊豆急蓮台寺駅(トイレ)・11:10合流 河内・右折 踏切
砂防ダム 石仏 丁目石 高根地蔵堂 高根山山頂
(標高 343.3m)・昼食 白浜方面に下る 白浜クリニック前
白浜神社(トイレ) <下田駅まで路線バス利用>

*ゴール後「ホテル伊豆急」にて入浴が出来ます(入浴料金1,000円)

ウォーキング後、「暑気払い」をおこないます。

【場所・時間】 下田駅前「とん亭」 17時より

【会費】 男性:5,000円 女性:3,000円

楽しい福引き大会を行います。家で眠っている品、使わない品がありましたら
ご持参下さい。スタート前にお預り致します。

「暑気払い」のみの参加も大歓迎です。

【問い合わせ】 伊豆歩倶楽部事務局(渡辺) TEL・FAX:0558-62-0454

第119回 伊豆歩俱樂部 9月例会

「万葉の小径と伊東八景・松川湖ウオーキング」 15 Km

・元気に歩こう 1800ウオーキング認定大会

今回のウオーキングの見所は、奥野ダムや松川湖周遊です。ダムの形成や松川湖に浮かぶ不思議な浮島など興味いっぱいのコースです。(歩こう自然の中へ)

【日程】 2012年9月23日(日)

【集合場所】 伊豆急・南伊東駅前

【集合時間】 9時40分 (熱海駅発 9:06・伊豆急下田駅発 8:34)
各自で時間は確認願います。

【出発】 10時

【ゴール時間】 15時30分(予定)

【解散場所】 伊豆急・南伊東駅前

【参加申込】 9月1日号・会報にて募集いたします。

【コース】 南伊東駅(トイレ) 10:00 エイデン 万葉の小径
松川湖・奥野ダム(トイレ) 11:30 昼食 奥野公園(トイレ) 13:20
ハンディホームセンター 林泉寺(トイレ) 14:00
南伊東駅(トイレ) 15:30

【問い合わせ】 伊豆歩俱樂部事務局(渡辺) TEL・FAX: 0558-62-0454

第120回 伊豆歩俱樂部 10月例会

「富士山麓ウオーキング」 1日目・14 Km / 2日目・14 Km

待望の富士山周辺ウオーキングが実現しました。霊峰富士を仰ぎながら、やさしい秋の空気を堪能しましょう。宿泊は人気の田貫湖畔にある「休暇村・富士」です。

<しっかり歩いて楽しい温泉・おいしい空気と美味しい料理>

【日程】 2012年10月27日(土)・28日(日) 1泊

【会費】 (約) 会員 19,000円 一般 19,500円 (予約は会員を優先します)

【募集人員】 40人(定員になりしだい締切りとします)

【参加申込】 9月1日号・会報にて募集いたします。

【コース】 1日目 富士宮浅間大社(トイレ) 西山本門寺(昼食)
下柚野(トイレ) 下之坊(トイレ) 宿舎
2日目 宿舎(トイレ) 田貫湖 白糸の滝・昼食(トイレ)
狩宿の下馬ザクラ 千居遺蹟 大石寺(トイレ)
下之坊(トイレ)

【問い合わせ】 伊豆歩俱樂部事務局(渡辺) TEL・FAX: 0558-62-0454

静岡県ウオーキング協会 第8回合同ウオーキング大会 予告

主催: 静岡県ウオーキング協会

担当: 伊豆歩俱樂部

開催日: 2012年11月23日(金・祝日) 雨天決行

開催地: 熱海市

詳細は、9月号にてお知らせいたします。

例会報告

第115回 伊豆歩俱樂部 5月例会報告

・湯ヶ島・荒原の棚田と小説「しろばんば」の里を楽しむウオーキング

2012年5月27日(日) 天気/晴れ 参加者: 56名(会員: 55名/一般: 1名)

これまでの例会で最大の56名の参加である。「しろばんば」の里を抜けて、のどかな山間の「荒原の棚田」まで登る。「天城神社」の狛犬が印象的でした。「さくらの里公園」での昼食は、小学校の遠足のような雰囲気でした。「つり橋」「出会い橋」を渡って、「東京ラスク」にゴールしました。最後の「クールダウン」は会長の指導のもと、円陣を組んでのお互いの肩もみでした。童心に帰った楽しい時間でした。

第116回 伊豆歩俱樂部 6月例会報告

・三保の松原と国宝久能山東照宮と県立美術館めぐりウォーキング

2012年6月17日(日) 天気/曇りのち晴れ 参加者: 35名(会員: 34名/一般: 1名)

前日までの 激しい雨という天気予報を覆して「伊豆歩晴れ」でした。空は虹がかり、清水港越しに富士山を頭を出しました。真っ平らで足にやさしいコースです。日本最初のコンクリート造りの「三保灯台」、現在三代目の「羽衣の松」を見学しました。三保からバスで移動して、今度は久能山東照宮に登ります。山の斜面には「石垣苺」のハウスがたくさん見られます。山門から1159段(イチイチゴクドウ)の石段を登りました。久能山東照宮を参拝して、ロープウエーで「日本平」に移動しました。

ここから「東海自然遊歩道」を下って、「県立美術館」まで90分のウォーキングを楽しみました。美術館・「ロタン館」ではおなじみの「考える人」「地獄の門」等を鑑賞しました。最後は清水エスプレスドリームプラザで、楽しいショッピングをしました。

例会に参加される際は、必ず名札を見える所に付けて下さい。また、例会以外のウォーキングの会に参加される時にも、名札を付けて参加していただくと、初めての方とのコミュニケーションもスムーズに！！ 『名札を付けてレッツウォーク！ ウォーキングの輪を広げましょう 』

事務局便り

ありがとうございました

平塚吉男様と連絡がつかしました。ありがとうございました。

『南伊豆古道 現況調査報告書』 から抜粋

第3章 「南伊豆古道」にまつわる物語

2 東小町(小野塚)

県道南伊豆・松崎線に沿って青野川。県道下川南伊豆線に沿って小野川が流れ、この合流している一帯を、下小野と呼ばれている。何故上小野、下小野の地名がつけられたかについては、ここより300米程青野川上流の右手に三島神社があり、神社再建に当たり、正保年間(約400年前)の古い棟札が多数発見されたことから、調査となり「仁科庄小野郷」と記載があったことから、ここは古くから小野の地名であったと判明された。

さて県道南伊豆・松崎線を背に、県道下川南伊豆線に入ると、青野川に架かる小野橋を渡る。まもなく右手に丘があり、登り口は崖地になって、雑草を分けて進まなければならず、わかりづらい道なので注意が必要である。丘の頂上が「小野塚」であり、土地の人達は「おのき」と呼ぶこともあるそうです。現在雑草や雑木に囲まれているが、中央より少し先の崖上に立つと、青野川と小野川の接点である一帯を見渡すことができる。稲を刈り取った水田跡が広がり、左右の山が連なる静かな景がのぞむことができる。数基の墓石と石仏があり、その奥に桜が一本立っている。

この桜を「小野桜」といわれている。丘の中央に大きな説明板が建っていた。聖武天皇13年(741)藤原元嗣の乱で、荷担の罪でこの地に流刑となった、小野東人(おののあずまん)と、その娘、東小町の由来について記載されており、その横に東小町の歌碑(木柱)が建てられている。説明板にある藤原元嗣の乱と小野東人とは、どんな関連がある物語でしょう。

太平9年(737)朝廷の政治を担っていた、藤原四兄弟が天然痘の流行によって、死去となり代って代行政策を行った、橘都兄(たちばなのもろえ)、玄昉(げんぼう)、吉備(きびの)、真備(まきび)の四名が跡継ぎを継ぎ、元嗣を左遷した。これに対し政治の方向を批判し、吉備、真備、玄昉等の指示に対する処分を求め、元嗣は上申を送った。朝廷はこれを元嗣が拳兵したと察知、大野東人を大将として、動員17,000人を出兵、九州勢と激戦し元嗣はあらゆる兵を集めて、進軍したがついに投降した。

太平12年9月29日元嗣は「狂って反乱を起こし、人民を苦しめている」と申し立てられたので、「我々朝廷に反抗しているものではない、もしそのようであるなら、天神地祇が罰するであろう」と上告するが、世間の風波は更に激しくなると、元嗣は安部黒麻呂によって捕らわれる。このことは京に移り太平12年11月1日、大野東人は元嗣と弟の綱手を、肥前の国唐津で斬った。しかし、東人を朝廷で使える事を妬んだ者達は、朝廷にざん訴したので、小野東人を流罪とし遠島送りとした。これが「元嗣の乱」とされている。

このことは聖武天皇が極度におそれたため発生した事件であった。朝廷に仕える小野東人を妬み取り囲んだ裏にかかったのである。天平13年(741)1月処分が決定し、死罪16人、没官5人、流罪47人、徒罪32人、杖罪177人であった。そして、元嗣の弟達も多くが流罪となり、小野東人は囚われの身となり、東人一族は伊豆の三島に島送りとなるが、三島ではなく大島のことを「御島、おじま」と呼ばれていたため、大島ではなかったかと考えられている。

なぜ南伊豆の上小野で生活をするようになったかは謎である。さらに伊豆のどこから、上小野に入られたのかも謎とされているようだ。南伊豆は天平の年代には、各漁港ではカツオ漁が盛んであったとあり、港との経路は幾つかの道はあったと考えられます。距離的に考えると、上小野に入る港は子浦が最も近距離と想われます。東人が南伊豆町に入られたのは天平13年(741)1月以後とされているが、寛永政5年(東郷朝代)の久世丹後の守広民等に命じ、外国船の入港、貿易取締りのため、南伊豆沿岸の巡検をした(須崎、下田大浦、梨本、長津路、伊兵、松崎)。さらに同年3月、松平定信自身(下田、加納、子浦、と経路加納、下田、東海)巡検している。

従ってこの経路は早くから開通されていたと思います。東人一族はこの地で田畑を耕し、自給自足の生活を送っていたと思われます。東人の娘は成長とともに、美人となりこの郷では、小野小町といわれ、又一族の誉れでもあり、小町には諸の生活を教育させて、礼儀作法

和歌にも勝れ、朝廷に和歌を詠進し、どうか東人を赦免させて下さるようお願い、この娘の思いを取り受けられて、流罪を許され、その上「東小町」の称号まで受けることが出来た。

浮草をかきわけ見れば底の月

ここに有るとは誰が知らなん

東 小町

この和歌は、小町塚に建っている。さて、この小野家の東小町の歴史も今は、1250年も昔のことであり、戸惑うことが多いと思う。記録をたどり、進めて来ましたので不明の箇所はお許し下さい。

東人と東小町は、帰京し東小町は、宮中に仕えたとあるが、東人は菴某村にたけた策士らしく、757年の橘奈良麻呂の乱に、登場したとあるが、消息は不明である。そして、上小野で長年生活された、小野一族の住家も、小野の子供の頃遊んだ「足洗場(あしやらい)」や、近くのお宮さんの跡は確認することは出来なかった。

ただ、小野一族の菩提寺である、伊豆八十八ヶ所霊場67番、安楽寺にお参りしました。「草創年代等不明であるが、以前は法曹山祥安寺という真言宗の寺であった。弘治、元年(1555)曹洞宗となり現在に至っているという。

(当寺の御誦歌)

あじきなきこころの願い

浅芳生の小町にもいゆる

二世の安楽

(参考資料)

- ・『南史』 南伊豆南史会発行
- ・『伊豆大辞典』 伊豆学研究会(羽衣出版)
- ・『南豆神代誌』 足立 太郎著(羽衣出版)
- ・『伊豆八十八ヶ所霊場』 伊豆新聞本社発行

(清水 政悦)

[好評販売中!!]

『南伊豆古道 現況調査報告書』 一冊2,000円(郵送料290円 振込み手数料は購入者負担)

注文先事務局 FAXにて(住所・氏名・電話番号・注文部数)を記入して注文

〒415-0303 賀茂郡南伊豆町下賀茂201-4 淺乃芳男宛て

電話・FAX 0558-62-0454

月例会でも販売しますので、お声をかけてください。

<5月の例会(「しろばんば」の里)報告>

伊豆歩俱樂部会員 609 鷹木 亮一

伊豆歩俱樂部5月の例会は、湯ヶ島と荒原の棚田、しろばんばの里です。集合場所は湯ヶ島温泉会館です。

一行はここからスタートして、最初の目的地は井上清が子供のころ暮らした土蔵の跡地で、今は「しろばんばの碑」として公園になっています。当土蔵の跡地の説明を聞いた後、写真を撮ったりしながら次の目的地棚田へと向かいました。道は緩やかな登り坂が40分程続くが、伊豆歩俱樂部はみんな元気、無事棚田に到着。ここの棚田は小さいが周りの山々や里の風景と遠くの山が望める。この景色はやはり百選の棚田です。

すばらしい景色を楽しみながら次の目的地、弘道寺へと向かいました。ここ弘道寺は安政4年のハリスが江戸へ向かう途中に泊まったお寺で、ここのご住職は下見の時ことでも親切に対応してくれました。

この寺の隣には天城神社があり、ここにはちょっと顔のユニークな狛犬が2匹居ます。その昔、この村を訪れた旅人が病を治してくれたお礼に、2匹の狛犬を彫って行ったそうです。ここ天城はワサビの産地、山には恐ろしい山犬が居たそうです。狛犬が置かれてからは天城山には山犬が不思議と居なくなったそうです。

時間はお昼になりました。この神社の裏山は萩の里でここで一行はお弁当です。見晴らしのいい公園でのお弁当は最高に美味しい、皆の顔がとても素敵です。

さて、お弁当を食べたら次の目的地は、天城温泉の中心地、湯道の出会い橋です。女橋、男橋と二つの川があり、すぐ下で合流して狩野川となります。川の両端には湯ヶ島温泉ならではの旅館が建ち並んでいます。

川の流れに沿って一行は心癒されながら、ウォーキングのゴールへと足取りも軽く向かいました。ゴールはきれいな東京ラスク工場です。みんな余力を残してゴール。まだ歩き足りないと言っていた人は誰だ!!(*^_^*)。ここで5月の例会は無事に終了です。

その後、皆さんはラスクのお店へと消えていきました。お・し・ま・い

さすらい人京さん(35)

伊豆歩俱樂部会員 402 大窪 正幸

「京さん」が乗車の東海線は、東京駅に向っております。車中には箱根駅伝のファンと出場校の学生が、自校の応援旗・ノボリを持ち「今、何位だ、頑張ってくれ」と会話をし、もう気持はゴールで応援している様です。

1月3日「京さん」も他の応援の人達と一緒に学生達の後につき、ゴールに向かっていきます。まだ、1位のゴール予想時間が、1時間前なのに3~4重の人出で一杯です。各校の応援合戦、チアリーダーも頑張っています。グッズ売場には、人、人で満員の盛況ぶり。「京さん」の青春時代は、ゴール付近で楽に応援できたものでした。

ゴール付近は無理なので、昨年、コースを間違えて3秒差でシート権を獲得したチームがあって、その場所からは見えますのでそこにて応援することにし、まだかまだかと待っていましたら、東洋大学が1位で目の前を通過し、少し遅れて、2位、3位と続いてゴール。上位入賞大学は、来年もまた優勝争いを演じ、シート権を獲得できなかった大学は、来年も予選会を勝ち、出場して下さい。応援しています。

全校ゴール後は、東京初ウオークとします。新橋駅までガード沿いにウオークします。東京駅までは、応援の人々で道路は一杯。多くの人が東京駅に吸い込まれて行きます。有楽町ガード下、はとバス待合所には数名。ガード下の店も、休みが多く入口の「ハッピータイム200円」の看板も寂しく揺れています。新橋駅前も、まあまあの人出です。今日が初ウオークでもあることから、こゝらで終了とします。

一句

初春や 笑顔重びし 色たすき

「次回 東京」

【 伊豆歩俳壇 】

(5月)

歌にある 伊豆の山やま 濃みどり	堀崎 龍夫
棚田にも 機械のあとの 植田かな	堀崎 龍夫
たっぷりと 水流れ来て 青田かな	大窪 正幸
引き時を 考えている 蓼	大窪 正幸

(6月)

梅雨晴に 富士を仰ぎて 三保の浜	堀崎 龍夫
石段や 汗に汗かく 久能山	堀崎 龍夫
薄衣 掛けてやりたや 三保の松	大窪 正幸
夏帽子 登る登るや 久能山	大窪 正幸

【 いずほ歌留多 ^{かるた} 】

<p>凜 とまっ</p> <p>下田の守護神 下田富士</p> <p>大窪 正幸</p>	<p>立 派なる</p> <p>ジャスミン香る 了ん寺</p> <p>大窪 正幸</p>	<p>凜 として</p> <p>那賀川土手の つくしんぼ</p> <p>大窪 正幸</p>
---	---	--

<p>ぬ ぬかるみき ジャンプ交しの 柿田川 大窪 正幸</p>	<p>脱 脱ぎたい気分 夏の 大浜海岸 大窪 正幸</p>	<p>ル ループ橋 スーパーパノラマ 楽しかり 大窪 正幸</p>
<p>留 留守電に 今堂ヶ島の 弾む声 大窪 正幸</p>	<p>初 初鳥や 振り向き見れば お宮の松 大窪 正幸</p>	<p>そ そこのの カニに驚く はまぼろロード ゆきみ</p>

・ホームページアドレス <http://www.izuhorclub.com>
 ・メールアドレス info@izuhorclub.com
 ・投稿記事その他ご意見・ご感想をお寄せ下さい。「伊豆歩俳壇」・「いずほ歌留多」・「伊豆歩短歌壇」にも一句・・・皆様のご参加をお待ちしています。
会報への投稿は、毎月20日までにお願 致します。それ以降に届いた原稿は次号にてご案内させていただきます。
 ・伊豆歩倶楽部事務局 TEL&FAX 0558-62-0381
 〒415-0153 静岡県賀茂郡南伊豆町手石747 杉本育男 **【発行 伊豆歩倶楽部事務局】**

下田市吉佐美 ペンション ゲストハウス アーヴァン

吉佐美大浜駐車場目の前の好立地 『海洋浴』で心も体もリフレッシュ!!
 サーフィン・ボディボードなど海を楽しみたい方や、ウォーキングライフを応援します
 カップル・家族・グループ旅行にご利用下さい。お気軽にお問合わせください。
 夏のご予約承り中!!

静岡県下田市吉佐美2620 0558-23-2635

<http://www.e-urvan.com> info@e-urvan.com



ゆったりした海岸線、きれいな海でお楽しみ下さい。【舞磯の浜】